



Nagano
Adapted Sports Association

きょうかい スポーツ協会だより

Nagano Adapted Sports Association



2022.12
vol.52号

とく しゅう
特集

だい かいぜんこくしょうがいしゃ たいかい 第22回全国障害者スポーツ大会

いち え たいかい
「いちご一会とちぎ大会」

○ウィンターキャンプ (キッズ支援事業)

○第19回長野車いすマラソン大会



こうえきざいだんほうじんがの けんしょう しゃ きょうかい
公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会



令和4年10月29日（土）から31日（月）まで、栃木県で第22回全国障害者スポーツ大会「いちごいちえとちぎ大会」が開催されました。長野県からは個人競技34名、団体競技10名、合計44名の代表選手が出場しました。天候にも恵まれ、3日間の大会を通じて各会場で熱戦を繰り広げ、金10個・銀11個・銅8個の合計29個のメダルを獲得、大会新記録を1つ残しました。出場選手の成績は以下のとおりです。

「いちごいちえとちぎ大会」長野県選手団 個人競技記録

競技名	選手氏名	年齢区分	種目名	記録	順位	備考
陸上競技	塩川 昭彦	2部	1500m	5分40秒55	2	
			800m	2分54秒53	2	
	小林 陸斗	1部	100m	15秒68	6	
			ソフトボール投	44m21cm	4	
	水野 一直	2部	スラローム	1分12秒0	4	
			ビーンバッグ投	3m57cm	2	
	小林 一夫	2部	砲丸投	6m86cm	1	
			ジャベリックスロー	15m67cm	1	
	三井 芽衣	1部	1500m	6分55秒15	1	
			50m	9秒82	1	
	山口 和希	青年	50m	7秒04	2	
			走幅跳	4m52cm	5	
			4×100mリレー	56秒97	7	
	百瀬 航士郎	少年	1500m	5分19秒38	6	
			800m	2分29秒26	8	
			4×100mリレー	56秒97	7	
	川上 隼斗	少年	ソフトボール投	63m48cm	3	
			走幅跳	4m25cm	6	
			4×100mリレー	56秒97	7	
唐木 優気	青年	200m	33秒90	8		
		100m			棄権	
櫻井 智道	壮年	立幅跳	2m25cm	1		
		ソフトボール投	28m30cm	4		
石川 奈緒	青年	ソフトボール投	34m16cm	2		
		立幅跳	1m63cm	6		
宮本 千絵美	青年	50m	9秒42	3		
		ソフトボール投	13m22cm	6		
		4×100mリレー	56秒97	7		
水泳	中東 郁葉	1部	50m自由形	28秒87	1	大会新記録
			50m背泳ぎ	32秒15	1	
	正村 寿満子	2部	25m背泳ぎ	24秒42	1	
			25m自由形	20秒54	2	
	前川 直輝	青年	50m平泳ぎ	37秒83	3	
			25mバタフライ	16秒67	7	
小林 怜真	青年	50m自由形	29秒50	5		
		50mバタフライ	33秒01	5		
		25m平泳ぎ	21秒99	4		
中村 美穂	青年	25mバタフライ	19秒69	5		
7-フィリ	高砂 佳紀	年齢区分なし	リカーブ30mダブルラウンド	594点	1	
卓球	北澤 康明	1部	一般卓球	3	2	
	春原 利一	2部	一般卓球	3	1	
	青木 二子	2部	一般卓球	2	3	
	百瀬 十六音	青年	一般卓球	2	3	
	渡辺 麗菜	青年	一般卓球	3	2	
フライングディスク	安藤 一郎	年齢区分なし	アキュラシー ディスリート・セブン	3投	6	
			ディスタンス メンズ・スタンディング	32m56cm	3	
フライングディスク	小林 祐一	年齢区分なし	アキュラシー ディスリート・ファイブ	4投	7	
			ディスタンス メンズ・スタンディング	21m97cm	6	



競技名	選手氏名	年齢区分	種目名	記録	順位	備考
フライングディスク	柴本 隆	年齢区分なし	アキュラシー ディスリート・ファイブ	6投	4	
			ディスタンス メンズ・スタンディング	33m62cm	6	
	進藤 みつき	年齢区分なし	アキュラシー ディスリート・ファイブ	5投	5	
			ディスタンス レディース・スタンディング	13m69cm	8	
内堀 遼	年齢区分なし	アキュラシー ディスリート・ファイブ	8投	4		
		ディスタンス メンズ・スタンディング	38m83cm	3		
小柴 佳奈	年齢区分なし	アキュラシー ディスリート・ファイブ	9投	3		
		ディスタンス レディース・スタンディング	28m99cm	5		
ボウリング	百瀬 颯人	青年	ボウリング	669	2	
	斎藤 伸次郎	壮年	ボウリング	657	4	
	岡田 花純	青年	ボウリング	577	2	
ポッチャ	小口 栄一	2部	ポッチャ	3	2	
	高山 智之	1部	ポッチャ	3	2	

団体競技記録 (男子バスケットボール)

競技	試合名	対戦カード			備考
		チーム1	得点	チーム2	
バスケットボール (男子)	一回戦	長野県	● 62-87 ○	秋田県	
バスケットボール (男子)	交流戦	栃木県	● 29-34 ○	長野県	

この他の競技結果については、大会ホームページよりご確認ください。

全国障害者スポーツ大会：記録速報メニュー (shospo.net)

<https://shospo.net/taikais/index>



強化練習

個人競技選手は、10月8日(土)(陸上、アーチェリー、卓球、ボウリング)、10月9日(日)(水泳、ポッチャ、フライングディスク)、大会直前の強化練習として、長野県障がい者福祉センター他に集まり、競技種目ごとに監督・コーチから大会本番に向けての最終アドバイスを受けました。練習のあとは、全国大会に向けた説明会、コロナ禍での大会に備え、抗原検査の練習を実際のキットを使って行いました。



結団式

長野県選手団は、10月27日(木)、栃木県へ向けた道中、藤岡パーキングエリアにて結団式を行いました。



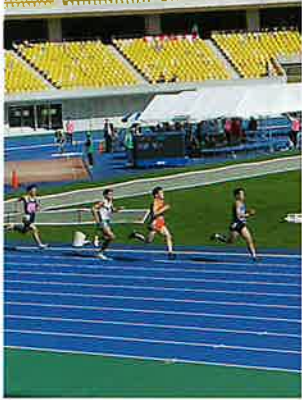
開会式

開会式は、10月29日(土)10:00からカンセキスタジアム栃木(宇都宮市)で、秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席のもと行われました。晴れやかな秋空の下、入場行進に参加した選手達の誇らしげな表情が忘れられません。



陸上競技

陸上競技はカンセキスタジアムとちぎ（宇都宮市）で開催され、男性9名、女性3名の合計12名が出場しました。参加者・種目数が多い為早朝に宿を出発し、ハードなスケジュールをこなしました。陸上では金メダル5個、銀メダル5個、銅メダル2個を獲得し、それぞれが力を発揮する素晴らしい結果となりました。



水泳

水泳は栃木県総合運動公園屋内水泳場（宇都宮市）で開催され、男性2名、女性3名の合計5名が出場しました。金メダル3個、銀メダル1個、銅メダル1個を獲得し、中東郁葉選手が50m自由形で大会新記録を出す大健闘をみせました。



アーチェリー

アーチェリー是那須烏山市緑地運動公園多目的競技場（那須烏山市）で開催され、高砂佳紀選手が監督と二人三脚で試合に臨み、金メダルを獲得しました。



卓球

卓球はTKCいちごアリーナ（鹿沼市）で開催され男性3名、女性2名の合計5名が出場しました。金メダル1個、銀メダル2個、銅メダル2個を獲得しそれぞれの選手が持てる力を発揮しました。



フライングディスク

フライングディスクは栃木市総合運動公園陸上競技場（栃木市）で開催され、男性4名、女性2名の合計6名が出場しました。さわやかな秋晴れのもと、銅メダル3個を獲得しました。



ボウリング

ボウリングは足利スターレーン（足利市）で開催され男性2名、女性1名の合計3名が出場しました。前回出場福井大会ではメダル獲得はなりませんでした。今回は銀メダル2個を獲得しました。



ボッチャ

ボッチャは2021年から正式競技に追加された競技で、今回初出場となりました。
にしなすの運動公園体育館（那須塩原市）で開催され、男性2名が出場し、銀メダル1個を獲得しました。



バスケットボール

団体競技のバスケットボール競技は栃木県総合運動公園（宇都宮市）で開催され男性10名が出場しました。惜しくも1回戦敗退となりましたが、交流戦では勝利しました。



こんご よてい 今後の予定

し えん じ ぎ ょ う キッズ支援事業 ウィンターキャンプ

令和5年2月18日(土)～19日(日)

開催場所：車山高原SKYPARKスキー場

1泊2日でウィンターキャンプを行います。スキー・バイスキー・チェアスキーの体験をされたい方
お集まりください！

参加資格：長野県内に居住する18歳以下（高校3年生ま）の障がい児・者とその家族

募集人数：15組 最大45名まで 応募多数の場合は抽選を行います。

ご家族の皆さんと一緒に参加できます。一緒にスノースポーツを体験しましょう！

詳しくは当協会までお問合せください。



だい かいながのくるま たいかい 第19回長野車いすマラソン大会

令和5年4月23日(日) 8:20スタート

ハーフマラソン (21.0975km日本陸連公認コース予定)

【START】長野赤十字病院前交差点(長野市若里)

【FINISH】長野オリンピックスタジアム前(長野市篠ノ井東福寺)

第19回となる長野車いすマラソン大会に出場する選手の募集が始まっています。

(募集締切り令和5年1月4日(水))

長野マラソンと同時刻スタート、コースを一部併用することで、全国から集まる車いすランナーの応援に是非コース沿いへお越しください。



長野車いすマラソン大会フォトコンテスト開催

フォトコンテスト募集期間：

令和5年4月3日(月)～5月10日(水) 必着

あて先：

長野車いすマラソン大会事務局

〒381-0008 長野市下駒沢586

たくさんのご応募お待ちしております！！



温かいご支援ありがとうございます。

次の方々にご加入いただいております。

敬称略50音順・令和4年12月12日現在
(会員名公表可の方のみ掲載しています)

賛助会員 (個人)

赤尾正洋	篠田直毅	宮野尾修三
浅沼直美	柴田豊	宮本憲一
荒木武貴	清水久美子	村上正之
有水聖貴	清水剛一	村松保男
飯田えい子	清水広邦	本木匡弘
五十嵐景子	霜田純子	守屋正造
池田純	瀬在秀雄	柳瑞穂
伊澤喜久子	須坂喜江	山岸功
伊東一雄	瀬戸斉彦	山本杉樹
伊藤利博	袖山真澄	由井正巳
今清水康恵	田上仁	横林和俊
岩松綾香	高池武史	吉田勝光
上原荘司	竹田光一	渡辺孝次
内村孝英	田中功一	
内山充栄	塚田武徳	
内山了治	土屋清文	
遠田昭一	土屋慶子	
大角貞夫	戸田智万	
大谷洋	轟寛逸	
小笠原節夫	中沢芳江	
春日光雄	中島龍杜	
上條房人	中田たか子	
唐沢清明	中塚誠	
唐沢忍	永原弘康	
川口敏嗣	永原龍一	
北島文雄	中村晃大	
北島洋子	成竹精一	
北村淳子	長谷川誠	
倉石順子	原秀和	
桑原侃道	半田直道	
監物直美	東美智子	
小林和照	落沢正紀	
小林隆男	藤沢広信	
小林典子	保科清	
小林春次郎	増尾和久	
小松弘芳 <small>(松本義典事務)</small>	町田正	
小林稔	松尾勝永	
小松昌久	松田浩司	
斎藤あや子	松本雄二	
酒井雅木	丸山雅清	
酒井安彦	三澤孝義	
坂田雄之	三澤拓	
桜井一男	峯村高広	
佐々木正雄	三村一郎	
佐藤則之	宮腰憲幸	

賛助会員 (団体)

JAM多摩川精機労働組合	キッセイ薬品工業株式会社
JA長野中央会・各連合会・各県本部	国際ソロプチミスト長野-みずす
NPO法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ	佐久ロータリークラブ
飯田信用金庫	しなのメイト株式会社
一般財団法人長野陸上競技協会	社会医療法人恵仁会
一般社団法人上伊那医師会	社会福祉法人長野県社会福祉事業団
一般社団法人上水内医師会	社会福祉法人ながのコロニー
一般社団法人木曾医師会	新光電気労働組合
一般社団法人小諸北佐久医師会	須高建設株式会社
一般社団法人更級医師会	諏訪信用金庫
一般社団法人塩筑医師会	双信電機株式会社
一般社団法人諏訪郡医師会	第一生命保険株式会社 長野支社
一般社団法人長野県医師会	高沢産業株式会社
一般社団法人長野県信用金庫協会	千曲アプリコットスポーツクラブ
一般社団法人長野県理学療法士会	千曲川ロータリークラブ
一般社団法人松本市医師会	中外印刷株式会社
医療法人林整形外科医院	電機連合長野地方協議会
上田信用金庫	長野県商工会連合会
エービーシー株式会社	長野県電動車椅子サッカー協会
エフビー介護サービス株式会社	長野県労働金庫
岡谷酸素株式会社	長野信用金庫
株式会社JTB 長野支店	長野ツーリスト株式会社
株式会社アイデスク	長野都市ガス株式会社
株式会社いとう	長野トンボ株式会社
株式会社井上	長野日野自動車株式会社
株式会社エムウェーブ	中野土建株式会社
株式会社オーク製作所	鍋林株式会社
株式会社杏花印刷	日本労働組合総連合会長野県連合会
株式会社相模組	八十二システム開発株式会社
株式会社炭平本店	八十二リース株式会社
株式会社高木酒店 (酒のスーパーカギ)	半田社会保険労務士事務所
株式会社武重商会	東日本電信電話株式会社 長野支店
株式会社タヤマスポーツ	プリチストンタイヤ長野販売株式会社 総務部 総務課
株式会社電算	プレスステージ株式会社
株式会社トーエネック 長野支店	フレックスジャパン株式会社
株式会社ドコモCS	ペンション マ・メゾン
株式会社ながのアド・ビューロ	ホクト株式会社
株式会社長野銀行	北陽建設株式会社
株式会社日本旅行 長野支店	ホテルJALシティ長野
株式会社パディー	ホテル信濃路
株式会社前田製作所	マツイ商会有限公司
株式会社マナテック	松本信用金庫
株式会社安井建設	松本ハイランド農業協同組合
株式会社コタカ	丸善食品工業株式会社
上伊那農業協同組合 総務企画部 人事教育課	有限会社BIGWAVE

次の企業・団体の皆様から、令和4年度障がい者スポーツの推進のために、ご寄付をいただきました。

セイコーエプソン株式会社 様
株式会社小石興業 様
(一社) 生命保険協会長野県協会 様
株式会社ナフィアス 様

皆様からいただいた会費は、当協会が行う障がい者スポーツの普及・振興のための事業に活用させていただいております。引き続き変わらぬご支援をお願い申し上げます。

